ジオパルク・オエステ

について

写真: Geoparque Oeste © OesteUGGp

総面積1154km2のジオパルク・オエステ（西部ジオパーク）には、6つの自治体（ボンバラル、カダヴァル、カルダス・ダ・ライーニャ、ロリンハン、ペニシェ、トーレス・ヴェドラス）にまたがる国際的に地質学的に重要な場所や景観がいくつかあります。ジオパークの西側は大西洋に面しており、海岸沿い72kmのうち15kmは行楽客やサーファーによく知られた砂浜です。 ジュラ紀にさかのぼるこの公園の地質学的遺産は、その保存状態の良さだけでなく、この地域で発見された古生物学的発見のおかげで国際的に有名です。世界最古の恐竜の胚を含む卵のある巣など、180以上の化石が確認されています。2億年以上前の地層で構成される海岸の崖は、科学観光客にとって特に興味深いものです。これらには、ジュラ紀前期に遡るペニシェのポンタ・ド・トロヴァン層状岩や、ジュラ紀後期に遡るロウリーニャのパイモゴ・ビーチとトレス・ベドラスのサンタ・クルス・ビーチが含まれます。この貴重な遺産をより深く理解するためには、中庭で恐竜の足跡が出迎えてくれるロウリーニャ博物館や、この太古の時代について楽しく学べる ロウリーニャ恐竜公園を訪れることをお勧めします。この地域には発見すべきものがたくさんあり、より深く探索するには、ジオパルク・オエステを縦横に走る28のハイキング コースのいくつかを探索するのが最善の方法です。ただし、12ほどの車ルート（バリアフリールートを含む）や船旅を利用して、少し体力を消耗せずに探索することもできます。ルートはテーマごとに編成されており、動植物の生物多様性からさまざまな記念碑や博物館に至るまで、多くの興味をカバーしています。この地域はいくつかの重要な戦いの舞台となったため、ナポレオンの侵略を阻止する上で重要な役割を果たしたこれらの土地の歴史的重要性を強調する価値はあります。トーレス・ヴェドラス線やヴィメイロの戦い解釈センターで詳しく学ぶことができます。この地域の料理、特に新鮮な魚介類、地元のロウリーニャのワインやブランデーを試さずにこの地域を離れてはいけません。地元の人々の創造性は、ペニシェのボビンレースやカルダス・ダ・ライーニャの陶器などの地元の手工芸品や、トーレス・ヴェドラスのカーニバルなどのお祭りでも見ることができます。

問い合わせ先

AGEO - Associação Geoparque Oeste Rua Raul Gomes Ferreira, 1/A, R/C Dto - Loja 4 2530-103 Lourinhã Tel.: +351 928 114 300

Eメール:	geral@geoparqueoeste.com
ウェブサイト：	https://www.geoparqueoeste.com/
ソーシャルネットワーク	https://www.facebook.com/GeoparqueOeste/ https://www.instagram.com/geoparqueoeste/ https://www.youtube.com/c/aspiringGeoparqueOeste https://pt.linkedin.com/company/geoparque-oeste

特色とサービス

道標ルート
ガイドツアー

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com